

マツゲン 涙の敗退

都市対抗野球

近畿2次予選

第94回都市対抗野球大会近畿地区2次予選
 (日本野球連盟近畿地区連盟、毎日新聞社主催)は28日、京都市のわかさスタジアム京都で第4代表決定トーナ

メント2回戦2試合が戦に駒を進めた。負けあった。カナフレックス(滋賀県東近江市)は2-1でマツゲン箕島(有田市)にサヨナラ勝ちし、大和高田クラブ(奈良県大和高田市)は4-1でニチダ

イ(京都府京田辺市)に逆転勝ちし、それぞれ同トーナメント3回

戦に駒を進めた。負けあった。カナフレックス(滋賀県東近江市)は2-1でマツゲン箕島(有田市)にサヨナラ勝ちし、大和高田クラブ(奈良県大和高田市)は4-1でニチダ

イ(京都府京田辺市)に逆転勝ちし、それぞれ同トーナメント3回

【中田博維、山口敬人】

▽第4代表決定トーナメント2回戦

マツゲン箕島

010000000001

カナフレックス

010000000012

カナフレックスは九

回、敵矢などで2死二

塁とし房前が左越えに決めた。先発・大西は適時打を放って試合を丁寧な投球で4安打完



【マツゲン箕島-カナフレックス】二回表マツゲン箕島1死一、三塁、藤本のスクイズで高橋が先制のホームイン(捕手・房前) 〓京都市のわかさスタジアム京都で

投。マツゲン箕島は二回に藤本のスクイズで先制したが、攻守にミスが出て好投の坂本を援護できなかった。

成長を誓う右腕

〇:悔しさと、自らのふがいなさにマツゲン箕島の右腕・坂本龍平は涙が止まらなかった。前日の抑えから、この日は先発での登板。二回に1点を失ったが、その後は140

ギ台の直球を軸に気迫の投球で「0」を並べた。1-1で迎えた九回、内野の失策などで2死二塁のピンチを背負う。1-4球目は「カットボールが甘く入った」。左越えに痛打を許してのサヨナラ負け。大卒2年目の23歳は「ああしたチームの苦しい場面で抑えきれない投手になりたい」とさらなる成長を誓った。